

寺社Now

www.jisya-now.com

クローズアップ

日本初の神仏混合巡礼「出雲國神仏霊場」の取組

飯塚 大幸

出雲國神仏霊場巡拝本部長
一畑薬師管長（一畑寺住職）

全国寺社イベント

新たな才能との出会いを目指して

愛知・興正寺「新卒採用説明会」

活性人

インドラ寺住職

佐々井 秀嶺

お寺・神社向け情報誌

vol.5

JULY 2015

巻頭特集

寺社の社会貢献 — 介護事業 —

超高齢化社会を 寺社が救う



神社仏閣の 警備はCSP

雨ニモマケズ
風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
丈夫ナカラダヲモチ
慾ハナク
決シテ瞋ラズ
イツモシヅカニ
ワラツテイル



想う。守る。警備する。



協力：林風舎

セントラル警備保障株式会社

〒163-0831

東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル

www.we-are-csp.co.jp/

お問い合わせ先

担当：営業第三部 角(カド)・新井・原田

(平日 9:00~18:00) 03-3344-2077

(時間外及び土日祝日) 0120-810602

巻頭特集

02 寺社の社会貢献 - 介護事業 -

超高齢化社会を 寺社が救う

地域の人々と共に歩む 寒川神社と介護老人保健施設

心のケアを大切にする理想の終の住処づくり 本願寺と特別養護老人ホーム

介護事業の根底にある創業理念の「人づくり」 パナソニックのサービス付高齢者向け住宅

08 UP DATE

お寺も環境問題を意識する時代

浄土真宗 本願寺派 高松寺

10 クローズアップ

出雲の魅力をいかに発信するか 日本初の神仏混合巡礼「出雲國神仏霊場」の取組

飯塚 大幸 出雲國神仏霊場巡拝本部長 一畑薬師管長 (一畑寺住職)

23 活性人

インドラ寺住職

佐々井 秀嶺

12

全国寺社イベント

愛知・興正寺 「新卒採用説明会」

奈良・東大寺

「仏法興隆花まつり千僧法要」

14

行政・観光ニュース

国宝・重要文化財を守るため
各自治体が補助制度を導入

日本の文化・伝統を国内外に発信
初の「日本遺産」18件を認定

16

特別企画

必ず茶柱が立つお茶、茶柱縁起茶が
“ご縁” “良縁” を大切にする寺社で
話題に !!

18

寺社旅研究家 堀内克彦 宿坊研究会レポート 03
世界唯一の旅行大国を作った宿坊の歴史

20

世界の寺社

タイ式マッサージ教育の総本山

バンコク最古の寺院ワット・ポー

22

職人技

京都 京都平安美術

24

うちのお宝

新潟・寶生寺 西国三十三観音・自刻像

新潟・貴渡神社 社殿彫刻

26

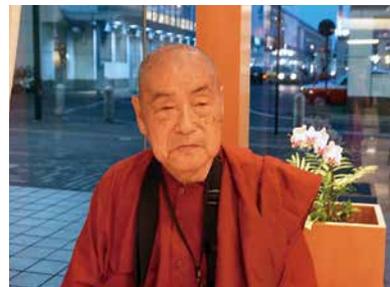
野田博明 風まかせ 05

海の精霊がしるした漣標

28

トレンドNow

ファンランブームが巻き起こる中、「開運ラン」イベントが開催
式年遷宮を迎える上賀茂神社で至福のコーヒーブレイクを



巻頭特集

寺社の社会貢献—介護事業—

超高齢化社会を寺社が救う

生活水準の向上や医療の発展を通じて、世界トップクラスの長寿国となった日本。一方、少子化と相まってこれまでに経験したことのない超高齢化社会に突入している。そうした背景に伴い、寺社が福祉施設などを運営するケースが増えてきた。入居者の心のケア、地域社会への貢献など、寺社ならではの施設運営をご紹介したい。



地域の人々と共に歩む

地域の人々への恩返し気持ちは
寒川病院や神恵苑というかたちに

古来、八方除の守護神としてこれまで信仰され続けてきた神奈川県寒川神社。年間を通して全国各地からの参拝者が絶えることはない。手入れの行き届いた境内に一歩足を踏み入れると、そこは別世界。その凛とした空気に包まれご祈禱すれば、どんな状況でも積極的に生きようとする力が湧いてくるようだ。

寒川神社では、神社にほど近い場所で寒川病院と介護老人保健施設「神恵苑」の運営を行なっている。神社による病院や介護老人保健施設の運営は全国的に見ても珍しいことだが、そこには、寒川神社の地域の人々に対する「恩返し」の気持ちがあるという。

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に歩んできた寒川神社。実は、長い歴史の中では寒川神社の存続が危ぶまれるほど



相模国一之宮 寒川神社
権禰宜 田村拓之さん

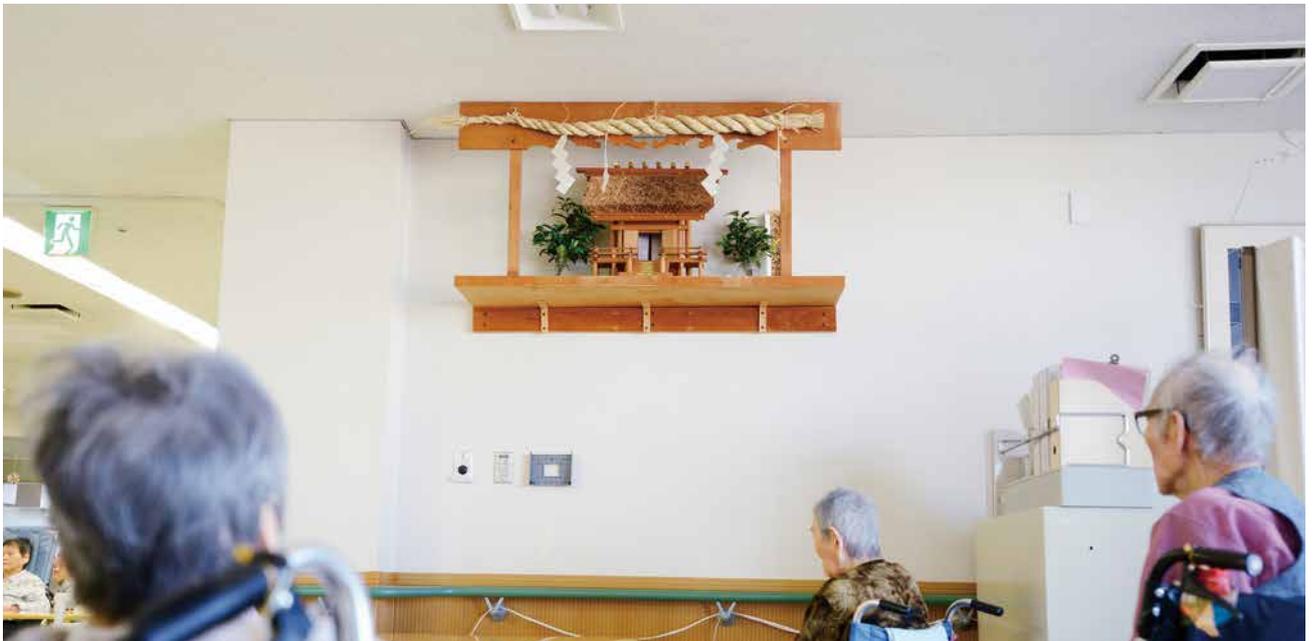


四季折々を楽しませてくれる約1万5000坪の境内にある総木曾檜造りの重厚な御本殿。

の状況に陥った時代もあったという。そんなときも地域の人々は信仰心を忘れず、お互いに助けあいながらこの寒川神社を支えてきた。今、寒川神社があるのは、多くの方々の大きな力があつたからこそ。こうした感謝の気持ちは、後に、寒川病院や神恵苑の運営という形になっていく。

寒川神社の社会活動の一環として昭和44年、寒川外科医院を開設。昭和57年には寒川病院となり、地域の人々の健康を守ってきた。さらに、平成2年には神奈川県で5番目の施設として、宗教学法人寒川神社介護老人保健施設「神恵苑」がスタート。入所90名、デイケア10名だった当初の規模は、平成12年の介護保険制度導入を受け、あらたに通所リハビリテーション事業（在宅サービス）と居宅支援事業を併設。在宅サービスでは、現在、20名の方々がリハビリテーションを受け、レクリエーションを楽しみ、日中の時間を過ごしている。





宗教法人 寒川神社／介護老人保健施設 神恵苑
事務長 渡邊マツ子さん



神恵苑の職員としてご報謝の気持ちを忘れず、ご利用者様一人ひとりの心に寄り添える支援を心がけている。



相模国一之宮
寒川神社

〒253-0195
神奈川県高座郡寒川町宮山 3916
TEL.0467-75-0004 (代)



宗教法人 寒川神社
介護老人保健施設 神恵苑

〒253-0106
神奈川県高座郡寒川町宮山180-1
TEL.0467-75-8677 (代)

各分野の専門職が連携し
一人ひとりに最適なサポートを提供

「神恵苑」には、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、支援相談員、管理栄養士など、医療・リハビリテーション・福祉・栄養各分野の専門職が常駐しており、それぞれの専門職の視点から、その専門性を生かしたサービスを計画し提供している。「神恵苑」は自立支援、機能訓練の施設。利用者の方々が可能な限り自立した生活を送ることができるよう、一人ひとりの身体の状態から生活環境までをトータルに考えたサービスを提供。機能面はもちろん、精神面もサポートしていく体制が整っている。

「神恵苑」に入所されている70%は地元の方。寒川神社を「寒川さん」と親しみをもって呼ぶ。この地域で生まれ、育った方も多く、部屋から臨む大鳥居に毎朝手を合わせる姿が見られる。もちろん、施設内には御社も祀られており、いつも「寒川さんと一緒」という気持ちで心の支えになり、癒されるといいます。

「神恵苑に入所してよかった」と仰っていただけに、寒川神社が運営する施設の職員として、また福祉分野を支える専門職として、職員一同、努力していきたいと思えます。ご報謝の気持ちをもちながら、日々、研鑽を積んでいくことを忘れてはいけません。」と、神恵苑事務長の渡邊さんはいう。

寒川神社、寒川病院、神恵苑の三者が連携し取り組んでいる福祉分野への貢献に対する期待は高まるばかりだ。

心のケアを大切に 理想の終の住処づくり

昔ながらのお寺の役割を
現代に復興

都会の喧噪から少し離れ、付近には山や田畑が広がる京都市城陽市に居を構える特別養護老人ホーム「ビハラー本願寺」は、社会福祉法人である本願寺龍谷会が運営する施設。仏教の大切な教えである慈愛を育むことを理念に掲げ、ビハラーという「心身のやすらぎ」・「休息の場所」といった意味を持つサンスクレット語を施設名に名付けているのが印象的だ。まずここを訪れて最初に感じるのは、驚くほど開放的で明るいその空間にある。燦々と日差しが降り注ぐ大きな窓、広々とした造りなどは従来の特別養護老人ホームのイメージとは対極にある。そういった雰囲気のか、入居者の家族をはじめ、地域の子どもたち、研修に訪れる大学生など、多くの人が頻りに訪れるそうだ。そ

んな「開かれた施設」を運営する秘訣を、施設長を務める中根超信住職に尋ねてみた。

「寺院がこういった施設を運営する理由、それは江戸時代から現代まで続いてきたお寺の役割である社会貢献活動を行なう、ということにほかなりませう。地域に根ざし、交流し、人を育てる場でありたいと常々考えています」

それを実行するため、近隣の子どもたちとお年寄りが触れ合えるおもちゃライブラリーなどを施設内に開設するほか、地域ぐるみで夏まつりを開催するなど季節ごとのイベントを積極的にこなしていることでも注目を集めている。

「夏まつりには屋台なども出店し、毎年500人も人が集まるかなり大規模なものです。施設内ではサークル活動も盛んで、ボランティアでその道のプロが教えにきて下さる茶道や



幼老交流（おもちゃライブラリー）の様子



地元の保育園児と一緒に誕生日をお祝い。

書道、生花のサークルがあり、入居者の方の楽しみとなっております。また、高校や大学などの福祉教育の実習を受け入れてるので、学生の学びの場としての顔も持っています。私は人材⇨人材と考えていますので、若い人たちに現場を体験する機会を持つてもらうことも非常に重視していますね」

また、こちらの施設で印象的なのは住居スペースが「町々丁目」という番地風の呼び名があげられている点。ひとつのエリア、つまり「丁目」に暮らすのは10名と、住居者を少ない人数に区切られているのも特徴的だ。

「入居者の方にとって居心地良く過ごしていただくため、10室をユニットと呼ぶ少人数システムを採用しています。おひとりおひとり目に届くこと、そしてなにより入居者ご自身が幸せだと感じられることが大切です。番地風の呼び名も今までの住環境に近いものを、というアイデアですね。あらゆる面でスタッフやご家族の方とも色々アイデアを出し合い、ベストだと思われる方法を取り入れていきます。例えば最近よく勝手に出歩いて怪我をしないよう入居者を拘束する施設などがニュースになっていますが、実際怪我を防ぐために拘束するというのは簡単ですよ。ただ、その場合拘束されている本人はどうなのだろう、と思うわけです。ご本人の気持ちを考え、拘束せずとも怪我をしない施設づくりやケア方法などのアイデアを皆で考えるのがこのやり方。それにはスタッフや入居者のご家族、地域の方々の善意が必要なので、今こうして運営できているのも皆様の善意があつてこそなのです」

最後に、寺院がこういった施設を運営する理由を伺った。「利益のためでなく、社会貢献としてより良いものを目指して心地よく過ごせる空間にするのが私たちの使命だと思っています。ゆくゆくは地域が一体となって助け合え、そのパイプ役として利用してもらえる施設にするのが目標ですね。いつも根っこにあるのは、温かい人間関係であり、子どもから大人までが集って学び、癒される、そんな昔ながらのお寺の役割をここでも果たしていきたいと感じています。今まで暮らした地域で家族とともに生涯を過ごせる、私たちの施設がそんな町づくりの一端を担えれば、そんな幸せなことはありません」

最後に、寺院がこういった施設を運営する理由を伺った。「利益のためでなく、社会貢献としてより良いものを目指して心地よく過ごせる空間にするのが私たちの使命だと思っています。ゆくゆくは地域が一体となって助け合え、そのパイプ役として利用してもらえる施設にするのが目標ですね。いつも根っこにあるのは、温かい人間関係であり、子どもから大人までが集って学び、癒される、そんな昔ながらのお寺の役割をここでも果たしていきたいと感じています。今まで暮らした地域で家族とともに生涯を過ごせる、私たちの施設がそんな町づくりの一端を担えれば、そんな幸せなことはありません」



**浄土真宗本願寺派
本願寺(西本願寺)**

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
TEL.075-371-5181



**社会福祉法人 本願寺龍谷会
ビハラー本願寺**

〒610-0116 京都府城陽市奈島内垣内1番地
TEL.0774-54-0700



慣れ親しんだ住環境に近づけるよう、各部屋には番地風の名称がつけられている。

介護事業の根底にある 創業理念の「人づくり」

介護施設を地域交流の場に

歳を重ねても心地よく暮らせる毎日をと、パナソニックが「エイジフリー」と名付けた介護事業に取り組みだしたのは1998年のこと。総合電機メーカーとして世界的に広く知られる会社が、介護事業を手掛ける理由をパナソニック コムハートの森田常務に伺った。

「パナソニックが誇るものづくり」で培った技術をもっと世に役立てたいという思いがあり、創業者である松下幸之助氏が説いた「人づくり」の考え方を礎にスタートしたのが始まりです。介護用品などの機器からリアフリー設備、そして住宅までとソフトとハードの両面で介護に携わり、日本全国で介護関連事業を展開しています」

なかでも注目すべきは、遊休地を活かして運営するサービス付き高齢者向け住宅『エイジフリーハウス』。介護サービスを提供できる高年齢者向けの施設で、「通い」「泊まり」「訪問」の3サービスを併設する「小規模多機能型住宅介護」を併設しているのが特徴だ。

このエイジフリーハウスは、土地があり建物を建築した後は、運営などはすべてパナソニックが行なうので、介護サービスのノウハウがなくても土地活用として始めることができる。さらに

地域の福祉にも貢献できることもあり、地域社会に何か還元したい、といった理由で始めた土地オーナーも多いそう。だ。「施設には必ず地域交流スペースを設けているので、近隣住民の憩いの場としても利用されるほか、例えば法話を開くなどといったイベント開催の空間としても活用できます。寺社とつながる場、心穏やかに過ごせる空間として機能してきた背景があると思います。住み慣れた地域で身近な寺社が傍にある空間を終の住処に、とお考えにならないでしょうか。だからこそ地域密着型の寺社にとって、今後いっそ



常務取締役 森田 浩一さん

パナソニック コムハート株式会社

〒571-8686
大阪府門真市大字門真1048番地
TEL.06-6906-2224



サービス付き高齢者向け住宅居室



電化製品は全て最新のパナソニック製品

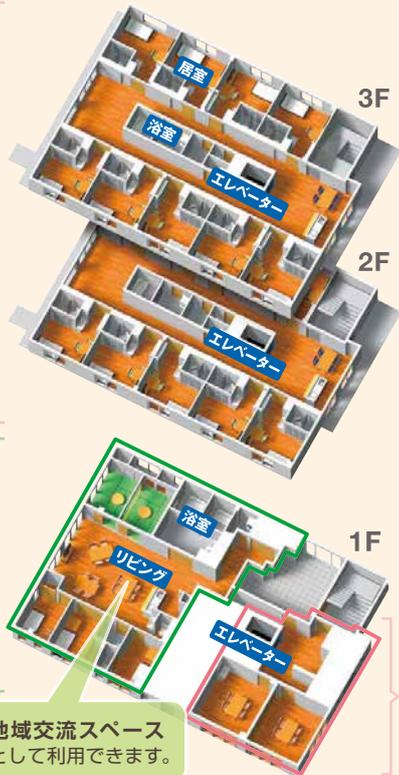


小規模多機能型住宅介護デイルーム

＜エイジフリーハウスの全体図＞

サービス付き高齢者向け住宅

小規模多機能型住宅介護



地域交流スペースとして利用できます。

※イラストはイメージです。

3階建ての中に「サービス付き高齢者向け住宅」約18戸と、介護サービスとして「小規模多機能型住宅介護」が併設された、介護が必要な方のための住宅。

お寺も環境問題を意識する時代

いち早く環境問題に取り組みお堂に工事不要のLEDライトを取り付けた高松寺を訪ねてみた。



1



4



3



2

①本堂の照明は全てエム・システム技研の万能直管LEDライトに替えられた ②LEDは紫外線が出ないので本尊も掛け軸も照明による劣化の心配が要らない ③地域のギャラリーとしても親しまれている本堂の天井の高さは約3メートル。蛍光灯と違いLEDは長寿命なので交換の手間がほぼなくなった ④谷川弘顕住職

管交換だけでLED化が 可能との提案で決断

神戸市北区。閑静な住宅街の中に位置する高松寺。第二次世界大戦の神戸空襲によって廃墟となった寺を、現在の地に移り再建。紆余曲折を経ながらお寺を守り続ける住職は「今の時代は、環境問題を外すことは出来ない。この寺のあり方を考えた時に、ご縁があったのがこのLED照明なんです。でもこれまで、予算を考えるとなかなか踏み込めなかった」と語る。

一般的に省エネ目的で、蛍光灯をLEDライトに交換しようとする、器具全体を変える必要があるため専門業者に工事を依頼しなければならず、養生まで含めると予算や工事日程の調整などがネックとなりなかなか踏み切れないのが現実だ。そんな中、出入りの工務店から画期的な提案があった。エム・システム技研の工事不要「万能直管LEDライト」だ。

自然な照明で、コスト以外にも多くのメリット

これなら蛍光灯を取り替える要領で取り付けるだけで誰でも簡単に交換出来てしまう。電気代もほぼ半分になるようだ。蛍

光灯とは違い割れにくい構造のため、万が一の時でも安心。寿命も40000時間というからおおよそ10年間は交換しなくても問題がない計算になる。「管交換の手間が省け電気代も交換手間は大幅に削減できるし、な

によりも大切なご本尊や掛け軸の紫外線による劣化の心配がない。自然な感じの照明なので、気が付かない門徒さんもありますよ。この本堂では、恒例の法要(報恩講、永代経)月例の輪読会のほかに、地域開放として、落語会をしたりします。お寺をもっと身近に感じてくれると嬉しいですね」。地域のギャラリーとしても親しまれている高松寺。LEDの光が優しく包んでいる。



浄土真宗 本願寺派 高松寺

〒651-1233
神戸市北区日の峰2-16-1

四百年余りの昔、真宗高田本山専修寺第17世門主義朝上人の御内室である高松院釋惠尼公(藤堂高虎の長女 糸姫)の位牌寺院として始まる。明治時代以降は神戸市兵庫区福原の地に一庵を設け、広く門信徒の崇拝を集めた。しかし、第二次世界大戦による神戸空襲によって寺は廃墟となるが、現在の場所である神戸市北区日の峰に移し、平成4年11月に落慶され地域に根差したお寺として親しまれている。

蛍光灯のLED化は通常、工事が必要です！



万能直管LEDライトなら、工事は不要です！



工事
不要

どんな蛍光灯もこれ1本で対応

インバータ方式 / グロー方式 / ラピッド方式 / AC電源直結方式^{*2}

万能直管LEDライト

消費電力

約 $\frac{1}{2}$ ^{*1}

切れた蛍光灯を取替える要領でこれに替えると“今すぐ節電”が始まります。



*1. ご使用になる照明器具により消費電力が変わります。詳しくはホームページ「消費電力比較表」でご確認ください。 *2. AC電源を直結するためには、電気工事の有資格者による配線工事が必要です。

出雲の魅力をいかに発信するか 日本初の神仏混合巡礼「出雲國神仏霊場」の取組



飯塚 大幸

一畑薬師管長（一畑寺住職）

出雲の国 社寺縁座の会
副座長

1960年島根県（旧）平田市出身。
73年京都・大珠院 盛永宗興師へ入門、駒澤大学仏教学部卒。
83年埼玉・平林寺専門道場へ入門後、89年ロンドン仏教協会禅センターへ留学。93年一畑寺住職に就任（現職）。02年一畑薬師管長に就任（現職）。

【一畑薬師教団】

昭和28年7月8日一畑寺を総本山とする一畑薬師教団を設立。本尊は薬師如来。臨済宗妙心寺派出雲國神仏霊場第3番、出雲観音霊場特別札所、中国観音霊場第26番札所、出雲十大薬師霊場第1番札所

飯塚 大幸

出雲國神仏霊場巡拝本部長
一畑薬師管長（一畑寺住職）

出雲大社を起点とする
日本初の神仏混合の霊場巡り

島根半島の社寺で連携して
世に何か益すること

神話のふるさと出雲地方は出雲大社をはじめ古代より神々が集まる場所といわれ、信仰に基づいた祭事や伝統行事も数々行われている。そんな神話の里で12の神社と8の仏閣が神仏・宗教を超え出雲の国「社寺縁座の会」を2004年12月7日に発足。翌年の4月23日に日本で初めての神仏混合の霊場巡礼「出雲國神仏霊場」が開かれた。出雲大社をスタートし、宍道湖・中海の周辺の20社寺を「8」の字になるように20番目の日御碕神社まで神話の里を一周する、全国で初めての神様と仏様が一緒になった霊場を巡拝するコースだ。この「出雲國神仏霊場」の立ち上げに携わり、現在も活動の中心的存在である、一畑寺ご住職で出雲國神仏霊場巡拝本部長である飯塚大幸様に「出雲國神仏霊場」設立の経緯や活動について伺った。

今までに例を見ない神社と寺が連携する「出雲國神仏霊場」。そのヒントを与えてくれたのは飯塚住職が懇意にしていた元島根大学学長北川泉氏の「島根半島の社寺で連携して、世に何か益すること」をすべき」という提言だった。その後、出雲大社さんをはじめとする、今の出雲國神仏霊場に関係する5人くらいで月2回ほど定期的に集まるようになる。そこに県の関係者やシンクタンクの方も加わり、やがて現在の20社寺が浮かび上がってきた。「約2年、深夜遅くまで意見をたたかわせたこともあった」という。そして行き着いたのは「出雲神話や古事記の舞台である出雲の魅力をいかに発信するか」という思いだった。「明治期に神仏は分離されて以来、社寺の交流は絶えていたが、平均的な日本人は神社も寺もお参りする、この分け隔ての無いこ



わりの無い日本人の美しい心を大切にし、若い人たちに伝えよう。そして社寺を観るだけでなく、信仰を持つために言葉を出して何かを唱える、頭を深く下げて命の大切さを見出す、そういう導き方で神仏の道、信仰の道を歩いていただく」と飯塚住職。巡礼をとおして自身と向き合い、大自然の中に生かされている自分を発見する「心の旅」

ができる場所、それが出雲なの
だ。
しかし、社寺縁座の会発足当時、社寺と寺が手を組むということは画期的なことといえた。「今回はみなさんのご理解があったから実現した」と語る飯塚住職。出雲國神仏霊場がいよいよスタートするとき、一番巡礼地である出雲大社で霊場開きの法要も開催された。

伝統と革新 霊場をより身近に

出雲國神仏霊場では巡拝の証として、参拝者にそれぞれの社寺の教えにちなむ文字が書かれた「朱印」や「護縁珠」を授与。20社寺すべて巡拝すると満願成就となる。何度も巡拝した人や若い人の新しい楽しみ方として「デジタル護縁珠」というものがある。「護縁珠」はすべての社寺を巡拝して「ご縁」をつなげるというもの。この「護縁珠」をスマートフォンで

集められるようにしたのが、「デジタル護縁珠」だ。スマートフォンのGPS機能を使って境内でチェックインすると「護縁珠」が画面に出て、巡拝した証となる。携帯電話で巡拝登録をして、それぞれの社寺でデジタル護縁珠を集めていくという、なんとも面白い巡拝方法だ。無料版は誰でも利用できるが、「巡拝絵馬」を購入すると、より神々しいプレミアム版にグレードアップができるなど、ゲームのような感覚で霊場がより身近に感じられる遊び心溢れる新しい試みである。近年、出雲地方はパワースポットや縁結びで若い層の巡拝者が多く訪れているが、「デジタル護縁珠」の気軽さとスマートさが好評だという。

また出雲國神仏霊場が発足されて、年一回の合同祭事や10周年には感謝の集いが定期的に開かれていく。佐陀神能の神楽公演や仏教のゴスペルのような天台宗の声明を取り入れるなど、より多くの人が気軽に参加できるように新しい工夫をこらしている。このような様々な活動が行われている中注目したいのは「おもてなし講座」。巡拝をとおして、お参りや作法のお手本示し、さらに深い知識と見識をもった巡拝の達人「先達」となるため「おもてなしの心」を学ぶことが目的。祭事や講座をとおして、社寺、地元の人々がそれぞれ出雲の魅力を再発見し、発信している。

地元との連携で 出雲の魅力を発信



臨済宗妙心寺派醫王山
一畑寺（一畑薬師）
〒691-0074
鳥根県出雲市小境町 803 番地
TEL.0853-67-0111



1. デジタル護縁珠
2. 巡拝絵馬
3. 満願之証



全 国 寺 社
イ ベ ン ト



愛知・興正寺「新卒採用説明会」

「次の100年」をとともに紡ぐ、
新たな才能との出会いを目指して

弘法大師の五鈷杵を授かった天瑞圓照によって1688年に建立され、尾張徳川家の祈願所として繁栄し「尾張高野」とも称される興正寺。同寺院では現在、「100年先の未来へ」というスローガンのもと、さらなる発展と地域への貢献を目指して様々な改革が推し進められている。

その一環として昨年から実施されているのが、「新卒採用説明会」だ。管理監の小柴眞さんは、寺院としては全国的にもめずらしい取り組みが行われるに至った経緯をこう語る。「當山の山主は非常に柔軟な考えをもった方で、今後を見据えた組織力強化のため、4年ほど前から一般企業で経験を積んだ人材の中途採用を行ってきました。運営や企画の能力に長けた優秀な人材を外部から招いたことで、僧侶たちが自らの本分によりいっそう気を入れて取り組める環境が整ったのです。いわば當山は今、僧侶の組織と事務

的な組織、2つのピラミッドが協力し合って前へ前へと進んでいる理想的な状態といえます。その流れで自然に次の課題に挙げたのが未来を担う若い人材の招へいであり、定期的な新卒採用説明会の実施につながりました」

6月8日に同寺院内の大書院で開催された説明会には、近隣大学の学生をはじめ9名の就活生が参加。葵紋欄間が格調を顕す純和風空間が会場ということもあり、どこか凜とした空気が漂う。寺側の挨拶に始まり、寺の歴史や現在の取り組みが紹介された後、各部署の担当者が仕事内容と入山後の流れを説明。質疑応答と休憩を挟んで僧侶による祈祷を受け、法話を拝聴して2時間あまりの説明会は終了となった。休憩時には抹茶とお菓子が振る舞われるお寺らしいサプライズサービスも！熱心にメモを取り、時折うなずきながら話に聞き入る学生たちの姿が印象的だった。

「そもそもどうしてお寺で新卒採用？」僧侶じゃない人はどんな仕事をするの？。興味をもって参加してくれている学生の皆さんも、説明会を受けるまでは疑問に思うことがたくさんあるはずと思うのです。時代に即した寺院への「進化」を丸となって目指す私たちの想いや仕事のやりがい、どうやったらより効果的に伝えられるのか……。運営スタッフでいろんな意見を出し合って議論し、試行錯誤を重ねて今の説明会のスタイルが出来上がりました。もちろんこれが完成形というわけではなく、今後もブラッシュアップしていきたいと考えています」と語るのは新規事業課の管家眞希さん。新卒採用説明会は週に1度のペースで行われており、応募がなく実施が見送られたケースはこれまで一度もないという。

小柴さんはインタビューの最後をこう締めくくってくれた。「いつか當山を『お寺業界の人材輩出企



奈良・東大寺「仏法興隆花まつり千僧法要」

宗派の違いを超え、 心の救済と世界平和を祈願

初夏を想わせる青空の下、世界平和や災害被災地の復興を祈る「花まつり千僧法要」が5月26日、東大寺にて厳かに営まれた。この法要は釈迦牟尼仏の教えに帰依し、宗派の違いを超え全国各地から若い僧侶が集い、心の救済と世界平和を祈願する。

1988年より毎年、日本伝統仏教9宗派（天台宗・金峯山修験本宗・和宗・真言宗・浄土宗・融通念仏宗・臨濟宗・曹洞宗・日蓮宗）と4地域（埼玉県・神奈川県・大阪府・神戸市）で構成される全日本仏教青年会（伊東政浩理事長）が執り行っている。

参加した僧侶は「違う宗派の僧がこのように集うことは大変意味

深く、とても素晴らしいことだと思います」「お互いの宗派を尊重し連携できる良い機会です」と話す。多くの参拝者が見守るなか、ほら貝の独特な音色と共に、紫、黄、緑、白や黒…色とりどりの法衣をまとった青年僧約400人が大仏殿へ向かう参道を行列し、毘盧舎那仏が鎮座される蓮台上った。（※この蓮台には一般の参拝者は立ち入ることが出来ない）

大仏殿では声明とともに蓮の花びらを模った五色の散華がまかれ、東大寺に納経された大般若経600巻による転読誦が執り行われた。

宗派の違いを超え一堂に会し、大仏殿内に響き渡る転読誦に参



華嚴宗大本山
東大寺

〒630-8587
奈良県奈良市雑司町406-1

業』にするのが私の夢。『興正寺で経験を積めば、どこの寺に行っても通用する』。周囲からそんな声がかかるのを夢見て、今後もこの説明会を滞りなく続けていくことが大切だと思っています。私自身、當山に新たな風を吹き込んでくれる才能豊かな人材との出会いを、楽しみにしているんですよ。守るべき伝統はしっかりと守りながら、新たな挑戦を恐れない」。これからも同寺院は様々な可能性



真言宗
八事山興正寺

〒466-0825
愛知県名古屋市昭和区
八事本町78

を柔軟に模索しながら、未来へとその歩みを進めていく。



参拝者は「不思議な気持ちになります。お作法も違えばお経の読み方も違うのになつたんですね。ありがたいことです」「ものすごい迫力のある読経にびっくりしました。たくさんのお坊さんを普段目にするのではないので壮大ですね」と大仏殿を見上げていた。

◇防犯対策◇

国宝・重要文化財を守るため 各自治体が補助制度を導入

全国に広がる悪質被害 まだまだ氷山の一角

周知の通り、ここ数年罰当たりな犯人による悪質な事件が多発し、全国の神社仏閣の関係者が頭を悩ませている。文化庁の調査において1950年以降、少なくとも83点の国宝や重要文化財が盗まれていることが明らかになったが、未指定文化財を含めばその数は氷山の一角。さらに盗難以外にも、最近では近畿地方を中心とした寺社の国宝や重要文化財に油のような液体が撒かれるといった破損被害が相次いで発生し、社会問題として連日ニュースで報じられたのも記憶に新しいだろう。

日本の財産を守る打開策 防犯設備の補助金制度を導入

今なお増え続けている神社仏閣での被害に伴い、全国各地で防犯に対する様々な取り組みが始まっている。

神戸市では「貴重な文化財を犯罪から守れば」との思いから、寺社や洋館など市内の指定文化財計41カ所の建造物を対象に、防犯カメラの設置費用を補助する緊急対策を発表。5月から申請の受付をスタートした。その結果、補助対象となった41カ所のうちすでにカメラを設置している建造物が2割程度だったことが判明するなど、改めて防犯対策における認識の甘さも浮き彫りとなった。

また先述の油被害が、世界遺産の東大寺や春日大社など全国最多の19件に及んだ奈良県では文化財防犯緊急対策事業を発表。今年度の一般会計補正予算案に3千万円を盛り込み、国宝や重要文化財をはじめ国や県の指定文化財を所有する寺社を対象に、防犯カメラやセンサーの設置・改修費について建造物1棟につき上限25万円（補助率1/2）を補助する。これまでも国や県による補助制度は実施されていたものの、主に数百万円以上の大掛かりな設備が補助の

対象となるうえ申請手続きも複雑とあって、小規模な寺社は活用できないのが現状だった。しかし、今回新たに導入された対策では、簡易な防犯設備も補助の対象となり申請手続きも大幅に簡略化されるとあって、より多くの寺社が防犯対策に取り組めるはずだ。日本でも有数の神社仏閣が点在する、また歴史ある旧跡を残す奈良県において、新たな被害を防ぐための重要な足がかりとなりそう。



※写真はイメージです。

各自治体の補助制度を利用し 効果的な防犯対策を

こうした防犯設備への補助金をはじめ、各自治体において日本の文化遺産を守るための様々な補助制度が展開されている。国宝や重要文化財はもちろん、地域に根付いた歴史ある神社仏閣は、日本の歴史や文化を正しく理解し伝承するためには決して欠かせない国の宝であり、日本人にとっては心のよりどころでもある。世界に誇るべき日本の素晴らしい財産を守るため、各々が防犯意識を高めるとともに、各自治体の補助制度を有効利用して、状況に応じた効果的な防犯対策を講じてほしい。

資料提供：奈良県教育委員会事務局 文化財保存課

◇地域活性◇

日本の文化・伝統を国内外に発信 初の「日本遺産」18件を認定

「日本遺産」とは

文化庁は、2015年4月21日に行われた日本遺産審査委員会の審議を経て、申請があった83件の中から18件を「日本遺産」として初認定した。

「日本遺産」とは、日本国政府が2013年に「クールジャパン」戦略の一環として打ち出した施策で、遺跡や伝統芸能などの有形・無形の文化財群をツールに、その土地の歴史や特色をまとめた“ストーリー”を認定するもの。それらの魅力的なストーリーに込められた日本の文化・伝統を国内だけでなく海外にも発信し、観光効果などでの地域の活性化を目指している。

認定のポイントとなる“ストーリー”

認定の基準となる“ストーリー”とは、単に建造物や遺跡、名勝地、祭りなど個々の文化財の価値を解説するだけでなく、文化財が継承・保存されている歴史的経緯や風習などを踏まえながら明確なテーマを設定し、いかにその地域の魅力を伝えられているかが重要なポイントとなっている。つまり、これまでのように遺産そのものを“点”として認定するだけでなく、広範囲に点在する様々な遺産を“面”として捉えて認定するという新しい試みだ。これらの認定基準により、“ストーリー”のタイプが、単一の市町村内で完結する「地域型」と、複数の市町村にまたがって展開する「シリアル型」の2種に分類されているのも興味深い。

今回認定された18件の「日本遺産」の中では、岐阜市の『「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜』や尾道市の『尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市』などが「地域型」として、また、茨城・栃木・岡山・大分の4県の藩校・私塾に関わる文化

財をまとめた『近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—』や四国4県57市町村による『「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～』などが「シリアル型」として認定されている。

ロゴマークが決定し、ブランド価値も高まる

これに合わせて「日本遺産」のロゴマークも決定。日本を表した真っ赤な日の丸の下にJAPAN HERITAGE（日本遺産）の文字を縦格子のようにデザインしたスタイリッシュなロゴマークで、今回認定された日本遺産で表示されるのはもちろん、各種案内のパンフレットにも掲載される。文化庁は、これからも年1回のペースで「日本遺産」を認定し、東京五輪・パラリンピックが開催される2020年までには100件程度に増やす予定だ。認定された自治体には、国が多言語のホームページ作成やボランティア解説員の育成などの事業費を補助し、国内外の観光客をもてなす準備を支援してくれる。

今後「日本遺産」が地域の知名度アップのあしがかりとしてはもちろん、日本の伝統文化を世界に発信するブランドとして価値を高めていくのは間違いない。今回選ばれなかった自治体も再提案できることもあり、改めて全国の市町村が地域の歴史や文化を見つめ直し、また住民自らが身近な地域の魅力を再認識していくことになるだろう。

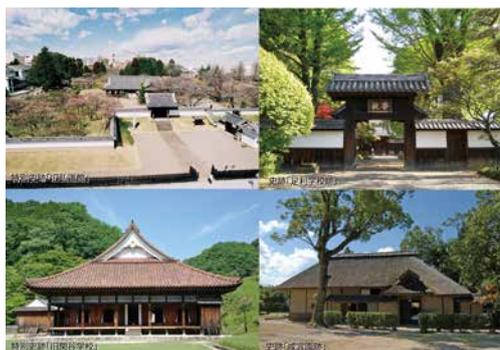


「日本遺産」
ロゴマーク

=参考=

文化庁ホームページ <http://www.bunka.go.jp/>

資料協力：文化庁文化財部記念物課



近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—
＜茨城県(水戸市)・栃木県(足利市)・岡山県(備前市)・大分県(日田市)＞



44番大宝寺参道

◀「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～
＜愛媛県・高知県・徳島県・香川県(各県内57市町村)＞

▼「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜
＜岐阜県(岐阜市)＞



岐阜城と鶴飼い観覧

必ず茶柱が立つお茶、茶柱縁起茶が “ご縁” “良縁” を大切に する寺社で話題に!!



良きことの兆し、おもてなしの心。
茶柱縁起茶

昔から「茶柱が立つと縁起がいい」と言われている。茶柱の立つこと自体が減多になく、なかなかお目にかかるものではない、というところで吉事の前触れとされるようになってきた。

しかし、最近では急須や茶漉しの発達に加え、茶茎の入った茶葉の需要が減ったことで茶柱すら出会う機会さえめっきりと少なくなっている。

そんな中、今ホットなアイテムとしてぜひご紹介したいのが「茶柱縁起茶」。このお茶、独自の技術で作った茶柱が入った「必ず茶柱が立つお茶」とのこと。これは縁起がいいということと、企業やホテル、旅館などに加えて寺社からも問い合わせが殺到しているようだ。

今話題の茶柱縁起茶とは…

新しい日本茶のかたち 「茶柱カプセル」

茶柱は折れやすく茶葉は変質しやすい大変デリケートなもの。茶柱縁起茶オリジナルの「茶柱カプセル」は粉末緑茶と製法特許による加工技術で作っている。茶柱と粉末緑茶を食品カプセルに詰めることにより、茶柱の折れを防ぎお茶の品質も確保している。茶柱カプセルを開けてお湯呑みに茶柱を移し、お湯をそそぐという一味違ったお茶体験を楽しむことができる。



多くの受賞実績が
保証する味の良さ

茶柱縁起茶はお茶のくに八女・奥八女や京都宇治の茶葉を使用している。したがって茶柱縁起茶はその縁起のよさだけでなく、味や品質の良さでも各方面から支持を得て、多くの受賞実績を誇っている。

○世界緑茶コンテスト2010金賞受賞
○第24回静岡国民文化祭しずおか2009お茶カクテルコンペション「HAPPY JAPAN」O-CHACOCKTAIL 審査員特別賞受賞

茶柱縁起茶を 淹れてみよう!



2.カプセルを開く



3. 乾いたお湯呑みに入れる



4. 出来上がり



5. お湯を注ぐ



6. 茶柱が立った!!

茶柱が立った!!

「ご縁」を大切に
寺社の授与品に最適

茶柱縁起茶のラインナップは、1包タイプをはじめ、3包絵馬袋入り、ギフト箱入りなど目的や用途に合わせてセレクトできるようになっている。すでに一部の有名百貨店や小売店、旅館、ホテルなどで贈答品やお土産として販売され始めている。

また、このお茶は、必ず茶柱が立つので縁起がいいということ、ご縁を大切にしている寺社の授与品・頒布品としても注目を集めている。すでに結婚式の引き出物や七五三のお祝いとして利用されたり、寺社の参道などでも販売され人気を得ているようだ。

名入れや
オリジナルパッケージ
でインパクト

このインパクトのあるお茶は、既存のパッケージ以外に、寺社の名入れや好みの画像を



「茶柱縁起茶」
縁起袋(3包入)



「茶柱縁起茶」
ギフト箱セット(12袋入)

入れたオリジナルパッケージを企画することも可能だ。

例えば、ご利益や寺社の見どころを活かしたデザインや、外国人参拝者が多い寺社なら、桜や富士山など海外の方が日本旅行のお土産として好むデザインにすることもできる。創意工夫次第で寺社や地域のオリジナルテイ溢れる茶柱縁起茶となること間違いなしだ。

寺社Now編集部
考案
パッケージ例



JAPANESE TEA



JAPANESE TEA



JAPANESE TEA

海外からの参拝者向けに



寺社の見どころを活かしたパッケージ



オリジナルイラスト入り

【商品のお問合せ】
一般社団法人
全国寺社観光協会 本部事務局
〒530-0044
大阪市北区東天満 1-11-13 11F
Tel.06-6360-9838
Fax.06-6360-9848
E-mail:info@jisy-a-kk.jp

【総販売元】
株式会社ゲインマン

このようにアイデアしだいで寺社独自の展開が考えられる茶柱縁起茶。寺社の授与品などに、積極的に検討する価値があるといえる。



ディスプレイやPOPも一工夫

世界唯一の旅行大国を作った宿坊の歴史

寺社旅研究家・宿坊研究会代表／堀内克彦



善光寺



伊勢神宮（内宮）



熊野古道



出羽三山・羽黒山

日本遺産の成立

文化庁が今年新たに新設した「日本遺産」。これは地域に点在する有形・無形の文化財をパッケージ化し、世界に発信することで地域活性を図るプロジェクトです。

この日本遺産の大きな特徴のひとつは、個別の史跡や文化財などを点で取り上げるのではなく、分散した地域をストーリーでまとめ上げ、面としてクロージアアップすることが挙げられます。例えば今年認定された「近世日本の教育遺産群」は、茨城、栃木、岡山、大分の旧教育施設で構成されています。隣接地域でさえない広範囲に渡る名所を横串で紹介できれば、旅行コースにはこれまでにないバリエーションが生まれてきます。

日本の参拝旅行の発展と宿坊の成立の歴史

私は宿坊の歴史こそ、この日本遺産にチャレンジするのに十分な価値を持っていると考えています。そもそも宿坊の成り立ちは、平安時代に遡ります。延喜7年（907年）の宇多法皇御幸を皮切りに、多くの上

皇が訪れた熊野。当時は宿泊施設が整備されていなかったため、しばしば寺社が宿泊施設として使われました。永保元年（1081年）に熊野に参詣した藤原為房が記した『大御記』には、道中に和泉国府南郷の光明寺というお寺に宿泊したことが記録されています。参拝者の宿泊を生業とする宿坊の原形は、平安後期の公卿で左大臣まで務めた藤原宗忠の『中右記』に初出します。天仁2年（1109年）の熊野詣の際、本宮では修理正寺主房、新宮では鳥居在庁、那智では寂定坊に泊まったことが書かれています。さらに参拝旅行が発達するにつれ、石清水八幡宮、賀茂神社、日吉大社などにも同様の宿が登場します。

こうした宿坊は当初、貴族階級の宿泊が中心でした。しかし鎌倉時代には武家に広まり、室町時代には農民までが師檀関係を結んでいきます。そして江戸時代の中・後期に入ると日本は、世界でも類を見ない一般庶民にまで旅が浸透した旅行大国となっていくます。政治が安定し、貨幣経済が普及し、主要街道が整備されました。参勤交代の道中費用は諸大名の年間

支出の5〜10%を占めました。これはそのまま街道や各宿場街の整備拡張へとつながっていきます。こうしたハードが整い、さらに情報が庶民の手元に届いたことで、宿坊は網の目のようなネットワークを構築していきます。宿坊は単に、お参りに来た参拝者を泊めるだけの宿ではなく、全国各地に出かけては所属する寺社のご利益を説き、道中のルートや宿の紹介、現地での世話を一手に引き受ける旅行会社のような役割を見せます。さらに画期的なのは加入者間で積み立てたお金で代表者が参拝に出る講の結成に尽力し、裕福でない庶民が現実的に旅行に出かける手段まで作つたことです。

最盛期の伊勢神宮では、御師の宿は800軒を数えていました。また修験道の聖地として篤い信仰のあった山形県出羽三山の手向地区には、336坊が軒を連ねています。江戸からお参りしやすい神奈川県の大井は関東一円で70万軒にも上る世帯が講に加入し、その他も日本各地で宿坊街は活況を呈してきます。当時の旅行とはほぼ寺社への参拝を意味しており、宿坊は日本の旅に情報と仕

組みを流通させる上で大きな役割を果たしました。そしてそれは50日間で362万人が伊勢を訪れたという宝永のお蔭参り(1705年)や、葛飾北斎の富嶽三十六景、歌川広重の東海道五十三次、十返舎九の東海中膝栗毛など、日本を代表する芸術の土台などにもなっていました。

日本各地の宿坊の連携が 広域日本遺産の可能性に

日本には現在まで宿坊街として続いている寺社はもちろん、今では宿坊の無い地域も多くあります。しかし近年になって富士山麓や富山県の立山など多くの宿坊が失われた場所でも、歴史の掘り起こしや活用を目指す。この歴史の輪を真剣につなげていけば、日本中をほぼすべて網羅できるはずです。日本遺産の運用はこれからが本番です。初年度は18件が認定を受けましたが、文化庁では2020年までに100件程度にまで増やすことを目標とされています。そしてもし日本遺産として登録されれば、日本を代表する旅行コンテンツとして様々な支援を

受けることもできます。一般の人間にとつては「宿坊」と言う言葉さえ知らない方は多く、寺社巡りが趣味の人でも宿坊が世界に類を見ない旅行国を作ったことは、ほとんどの方が知りません。日本各地の宿坊街が手を組めば、これはこれまでにない最大規模の広域日本遺産になる可能性もあります。もちろん登録できなかったとしても、日本の旅を作った宿坊ストーリーが広まれば、既存の宿坊にとつても新しく宿坊を始めようという寺社にとつても追い風になります。深めれば深めるほど可能性が広がる宿坊の歴史。世界に向けて宿坊を発信する上で、根っこを掘り下げる作業も求められています。

受け継ぐこともできます。一般の人間にとつては「宿坊」と言う言葉さえ知らない方は多く、寺社巡りが趣味の人でも宿坊が世界に類を見ない旅行国を作ったことは、ほとんどの方が知りません。日本各地の宿坊街が手を組めば、これはこれまでにない最大規模の広域日本遺産になる可能性もあります。もちろん登録できなかったとしても、日本の旅を作った宿坊ストーリーが広まれば、既存の宿坊にとつても新しく宿坊を始めようという寺社にとつても追い風になります。深めれば深めるほど可能性が広がる宿坊の歴史。世界に向けて宿坊を発信する上で、根っこを掘り下げる作業も求められています。

受け継ぐこともできます。一般の人間にとつては「宿坊」と言う言葉さえ知らない方は多く、寺社巡りが趣味の人でも宿坊が世界に類を見ない旅行国を作ったことは、ほとんどの方が知りません。日本各地の宿坊街が手を組めば、これはこれまでにない最大規模の広域日本遺産になる可能性もあります。もちろん登録できなかったとしても、日本の旅を作った宿坊ストーリーが広まれば、既存の宿坊にとつても新しく宿坊を始めようという寺社にとつても追い風になります。深めれば深めるほど可能性が広がる宿坊の歴史。世界に向けて宿坊を発信する上で、根っこを掘り下げる作業も求められています。

ほりうちかつひこ
堀内克彦 プロフィール



寺社旅研究家・宿坊研究会代表。
「人生を変える寺社巡り」がテーマの寺社旅研究家。各地で寺社活性化・地域活性化の講演を実施し、寺院コンサルタントとしても活動中。
著書に『宿坊に泊まる』(小学館文庫)、『こころ美しく京のお寺で修行体験』(淡交社)、『恋に効く! えんむすびお守りと名所』(山と溪谷社)など。

NEW

宿坊の魅力伝える国内初のWEBサイト 宿坊ポータルサイト『和空(わくう)』オープン!

近年、国内外から宿坊が注目されているそんな中、「伝統文化を体験しよう」をコンセプトとする宿坊ポータルサイト「和空(わくう)」がオープンした。

■国内最大級の宿坊情報をサイトに集約

「和空」は、宿坊を日本の歴史や伝統文化が凝縮された“和の空間”として捉え、その名がつけられた。日本国内の宿坊情報を宗旨・宗派を問わず掲載し、その数は国内最大級。ユーザーはインターネット上で簡単に宿坊を検索・予約が可能(登録不要・利用無料)

■宿坊の魅力伝える豊富なコンテンツ

このサイトの最大の魅力は豊富なコンテンツにある。宿坊の紹介や伝統文化の体験など、宿坊を中心とした旅の情報を伝えるほか、寺社が根差す地域の魅力や季節性のコンテンツも記事や写真、動画で紹介していく。

なお、和空では随時掲載希望の宿坊と関連施設を募集しており、宿坊の掲載やサイト運営に関する負担は一切不要となっている。



wa-Qoo
寺社に泊まる。

http://wa-qoo.com

【お問合せ先】
 一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局
 TEL.06-6360-9838 FAX.06-6360-9848
 e-mail : info@jisyu-kk.jp





ワット・ポー：プラベートラチャ王時代（1688～1703年）に建立されたといわれるバンコク最古の寺院。

写真提供：タイ国政府観光庁



世界の寺社

海外の神社・仏閣を紹介

タイ式マッサージ教育の総本山

バンコク最古の寺院ワット・ポー

国民の95パーセントが仏教徒とまさに世界一の仏教国であるタイ。タイ国王自身が仏教に帰依し、仏教を擁護する関係が今日まで保持されている。タイ仏教は東南アジア大陸部地域で多数を占める上座仏教であるが、王制と独立を守り、近隣諸国のように内戦や社会主義体制を経験しなかったことで独自の発展を遂げてきた。

東南アジア仏教社会で初めて制定された「サンガ統治法」（1902年）。寺院と僧侶の登録義務や戒壇設置の規則を定め、さらに国家が推奨する教育課程や仏教行事も定めた。西欧の植民地勢力と対峙するため、寺院を使った国家統制とも言える取組の流れの中で、国家が主導して仏教の基礎を整えたといえる。

このサンガ統治法により、出家の集まりであるサンガに参加する場合、出家者は国家によって二元化されたサンガ組織に参加することになる。仏教は、寺院を介して教育インフラの

整備と全国的な教育水準の平準化をおこなってきたともいえる。これは日本の寺院の人別帳が明治以降戸籍の役割を果たし、行政機能を補佐していった流れと異なる点である。タイでは寺院とサンガが世俗教育をも提供する教育機関としての機能を補佐してきた。都市部に比べ地方に寺院が多いのもこのためだ。

現在でも、この役割は変わらない。寺院の中で学問を続けられ、誰でも将来の道も開かれる可能性がある。寺院が人々にステップアップのチャンスを提供しているのだ。

タイ最古の寺院「ワット・ポー」は

教育機関として、その特異性が際立つ。タイ式マッサージ教育の総本山であり、技能検定機関でもあるのだ。タイ式マッサージは、僧侶や医師らによってその技術が伝えられてきた。1957年には「タイ伝統医学学校」が開校され、保健衛生省の管理の二元免許を発行している。今では国内に留まらず、海外からも男女を問わずタイ式マッサージを学びにきている。サンガ統治法制定から100年以上を経てなお、タイではサンガが今もなお息づいている。



タイ
ワット・ポー Pra Nakorn, Bangkok



遠隔お墓参りサービス「はからいクラブ」

大切な檀家様へ、 新しい供養スタイルのご提案。

檀家離れが顕著になってきております。
しかし、ご先祖様を思う気持ちは普遍のものです。
「はからいクラブ」のお墓参りサービスは、
お花のお供え後、お墓の様子を写真に撮り
ハガキなどでお知らせいたします。
檀家様との関係維持にお役立てください。



全国どこでも 写真付きで
毎月お墓へ 毎月お墓の様子
お花をお供え をお知らせ

ワンコインで始められます



500円プラン 指定日不可

月々 **500**円 税抜

※命日・お彼岸・お盆・法要などの特別な日には、華やかなお花のご用意もいたします(オプション)。

各種
プラン

月々 **800**円税抜プラン お届け日指定
500円プランのお花に、
お届け日を指定できるプランです。

月々 **1,600**円税抜プラン お届け日指定
お花のグレードアップとお届け日の指定。
さらに、年1回のプロによる本格的な墓そうじサービス付き。

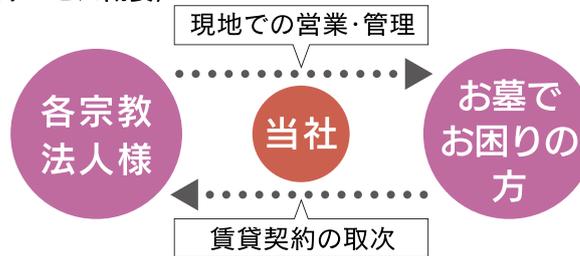
お花グレードアップ
墓そうじサービス

賃貸型墓地サービス「墓地レンタル」

今やお墓は、買うから
「借りる」という新しいかたちへ…

転居や経済的理由でお困りだった檀家様へも、
賃貸型墓地サービス「墓地レンタル」で新たな提案ができます。
また、全国ネットワークで、潜在檀家のご縁も期待できます。
煩わしい区画管理・契約取次・営業管理は全て当社が行います。

〈サービス概要〉



■お問合せ・お申込み

ずっとリンク カスタマーセンター



0120-140-908

株式会社 ENDingINNOVATION (エンディングイノベーション)

【代表取締役】柳瀬 光太郎 東京都港区芝5-13-7西澤ハウス2階

お問合せメール info@ending-i.com ホームページ <http://www.zuttolink.com>

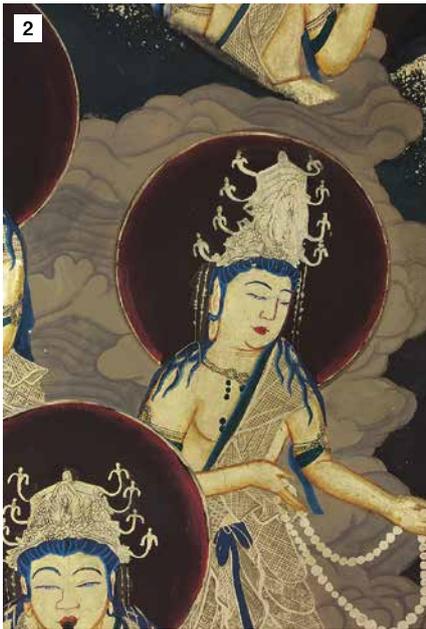
ずっとリンク

つながる、ずっと。
トータルお墓プランナー

日本経済新聞、毎日放送系『VOICE』、テレビ朝日系『スーパーJチャンネル』、TBS系『あさチャン!』、テレビ東京系『ワールドビジネスサテライト』に出演

千年先に残す

伝統美術修復師の仕事



1.2. 日本画絵師が新たに手掛ける「浄土二十五菩薩図」の制作風景。完成後は手前に宮殿が置かれる為絵が隠れる部分も多い。しかし見えなくなる箇所も一切手を抜くことなく細密に描かれる。「本物を未来に残す」という会社の方針が日本画絵師の筆に宿る

3.4. 本堂内陣の龕股の漆塗りと彫刻彩色、琵琶板（白波の図案）、斗組（軒桁下の積木のような箇所）の修復の様子。本堂全体の修復作業を終えるには、3年ほどの歳月を要するのだという。

5.6. 寺社物件全体の管理と共に、現場や工房内で修復作業に専念する河村氏。必ず自分の目と手が行き届く範囲内で仕事を請け負うという姿勢に、職人としての拘りと責任をもって修復事業に取り組んでいる様子が伝わってくる。

紹介写真の御寺院

- 1.2. 「浄土二十五菩薩図新調の様子」京都市福知山市 朝耀山明覺寺
- 3.4. 「本堂内莊嚴彩色漆塗修復の様子」山梨県富士吉田市 寶松山大正寺
- 5. 「内陣上がり二段框漆塗修復の様子」宮崎県都城市 天竜山攝護寺
- 6. 「御本尊阿弥陀如来立像修復の様子」鹿児島県曾於市 龍善山願成寺

株式会社 京都平安美術

〒617-0811
京都市長岡京市栗生田内 28-83
TEL.090-3679-5648(代表直通)

「時代とともに失われていく文化財。それらを守り、未来へと伝え残すのが私たち文化財修復師の使命です」そう語るのは(株)京都平安美術代表取締役である河村悠介氏。

「修復対象となる社寺建造物の調査では、造立年代や過去の伝統技法を説明するだけでなく、寺社の歴史や文化、地域の気温や湿度といった自然環境に至るまで詳細に調査して最適な修復方法を導き出します」

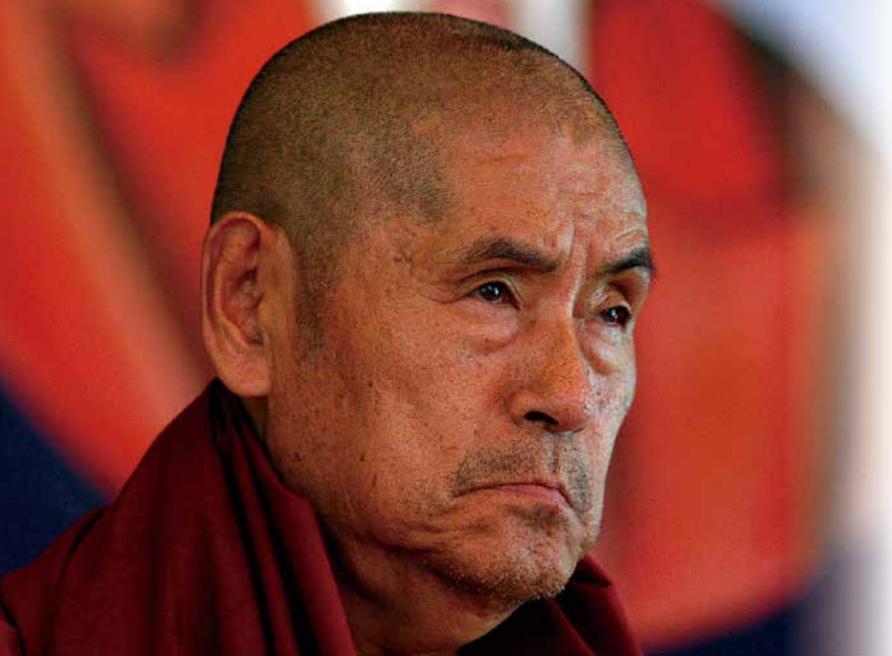
こうした作業は修復後により良い状態で未来に伝えていく上でとても大切なのだという。

また、河村氏は宮大工、絵師、塗師、鋳師など、あらゆる分野における流の職人たちと幅広い連携を取って仕事をしている。

それはどのような修復対象においても、常に最高の手仕事を提供できる環境を整えていることに他ならない。

「地域に愛されてこそ未来へと継承されていく文化財。千年先まで残るような仕事をするには、確かな職人技術と共に、如何に地域の方々に喜んで貰える仕事となるかが重要だと感じています」

寺社と地域と職人。この三位一体の輪を大切にして修復に励む河村氏のもとには、今日も全国各地から修復に関する相談が数多く寄せられている。



インドラ寺住職

佐々井 秀嶺

1935年 岡山県生まれ。25歳の時、高尾山薬王院にて得度。1988年インド国籍を取得。インド名Arya Nagarjuna Shurei Sasai。2003年より3年間、インド政府少数者委員会（マイノリティ・コミッション）の仏教代表に就任。1990年代より、マンセル遺跡、シルプール遺跡に関わり、仏教遺跡の発掘、保存を展開する。



インドラ寺

インド中西部の
マハーラーシュトラ州ナーグプル

インド仏教復興運動の中心人物

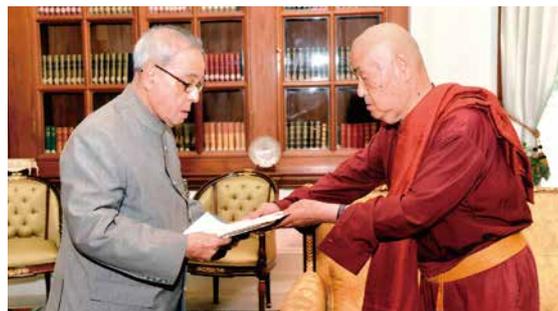
日本人でありながら、一億人ともいわれるインド仏教徒を束ねる最高指導者となった異色の僧侶・佐々井秀嶺師は、インド初代法務大臣で「インド憲法の父」と呼ばれたB.R. アンベードカル博士（1891年 -1956年）の仏教改宗運動を引き継いだ指導者の一人だ。

「ブッタの教えは“戦争”というものがなく平和、慈悲、平等この3つを説いている。仏の道こそ、生きる道。国が違って仏教は仏教、皆同じ。神もまじないもない。人生は自分で切り開くためにある」と語る佐々井師。若かりし頃に神はいるのか?と悩み、思い余って自殺をはかろうと真冬の乗鞍岳に登頂する。朦朧とした意識の中、右手に握った石で額を叩きつけながら生きたいと願ったその時「自然と一体になり、全てを受け入れよ」という仏の教えが浮び恐怖が消え去ったという。程なく仏の道を貫く決心をする。その時の傷跡は今も残っている。

31歳の時にインドに渡り、定住先となったナグプールに来たのは「我は龍樹なり。汝速やかに南天竜宮へ行け。汝の法城は我が法城。我が法城は汝が法城なり。南天鉄塔もまたそこに在り」と夢のお告げがあった。そこは、カースト最下層ダリット出身のアンベードカル博士が50万人の民衆とともに、仏教徒に改宗した地だった。

今のとてもお元気な姿からは、昨年、体調を悪化させ一時危篤に陥ったとは想像もつかない。「死の淵を彷徨って4人の観音様に出逢った。でもまだ死ねない、もっと生きたいと懇願した。仏教徒のためのブッタガヤの奪還、大乘仏教の祖といわれる龍樹菩薩の地、南天竺の仏教遺跡の発掘、検証とやることが一杯ある」。今も荒廃が進む仏教遺跡の復興、発掘活動に力を注いでいる。20年前から続けているブッタガヤの奪還運動は世界的にも認められ、ユネスコ世界遺産の登録のきっかけともなった。

これまで歩んできた道は龍樹菩薩のお導きであり、南天鉄塔を探し仏教の歴史的痕跡を検証していくことを使命と受けとめる佐々井師。80歳という年齢を微塵も感じさせない矍鑠としたお姿だ。



プラナブ・ムカルジーインド大統領に嘆願書を渡す佐々井師



自刻像 (上) と西国三十三観音 (下)



真言宗 豊山派 金亀山 寶生寺

〒940-2041
新潟県長岡市白鳥町 486



西国三十三観音・自刻像

新潟県の重要文化財に指定された木喰仏

京都や奈良にある高貴な仏像とはちよつと違う、どこかおだやかで、どこかおもしろい、見る者の気持ちと和らげ思わず笑みを返してしまふ。そんな庶民的な風貌を持つ木喰仏が今も新潟県に約260体残されている。

新潟県長岡市の寶生寺。創設して1000年以上の古刹であるこの寺の一角に32体の観音像が鎮座するお堂がある。1804年(文化元年)、87歳を迎えた木喰上人が境内の才イチヨウを見て「西国三十三観音を彫らせてほしい」と住職に願ひ出、地域の民衆を救いたいとの一念で彫り上げたと伝えられている。

「高貴なお顔の仏様とは違ふが、心がリラックスする庶民的ないやしのお仏像です」と語る富澤御住職。普段は公開されてはいないが、お申し込みがあればお堂を開けてくれる。扉を開け木喰仏を見た瞬間目に一杯涙をためる人や、半日じつと見つめていたいと申し出る人もいるそうだ。

失われた一体を除く32体の観音像の中央、一体だけ光背がなくほかよりもひとまわり小さな像がある。それは木喰上人が自らの姿を刻んだと言われている(自刻像)。87歳にしてまさに円熟期を迎えた木喰上人の、心穏やかな微笑みを見るような姿だ。

越後のミケランジエロ、石川雲蝶

社殿彫刻



貴渡神社

〒940-0415
新潟県長岡市栃堀
(巢守神社境内内)



1848年（嘉永元年）に建立された貴渡神社。上杉謙信と縁の深い越後の巢守神社の境内に鎮座する。ここに、江戸時代末期に活躍した木彫りの名工、石川雲蝶が手がけた彫刻が残されている。江戸彫りの流派・石川流の本流門人で、20歳代で彫物師としてその名を轟かせた雲蝶は越後を拠点に神業的な作品を数多く残す。

貴渡神社は栃尾の地場産業となつた栃尾紬の基礎を築いた植村角左衛門貴渡を祭神とし、通称「機神様」として親しまれ、今も祭礼日には織物関係者が数多く参拝している。もともとは植村家の私社であり屋敷の敷地内にあつた。このような実在の個人をお祀りし、しかも彫刻はその業績にちなんだものという神社の祭神と一体になった例はとても珍しいものである。他の雲蝶の彫刻とは異なり、自信たっぷりな「石川安兵衛雲蝶」の大きな銘も他にないものがある。

社殿全体が雲蝶の作品で埋め尽くされている様はまさに壮観。桑摘みや蚕の世話をする養蚕の様子から機織までが彫刻で表現されている。越後のミケランジエロの異名を持つ雲蝶の臨場感溢れるノミさばきに織物産業が盛んだった当地の面影がしのばれる。



風まかせ 05

野田博明



海の精霊がしるした滯標

わたしは阿曇磯良という海人族の神、海の精霊にずっと心惹かれていた。この春、磯良の鎮まる志賀島を訪ねた。福岡空港に到着する直前、眼下に広がる玄界灘に白砂青松の細長い砂州が見えてくる。そのどん詰まりに目指す志賀島は浮かんでいた。

「君が代は 千代に八千代に さざれいしの いわおとなりて こけのむすまで」

右は小学生から大人までご存じのはず、言わずと知れたと表してみたい今日この頃の日本の国歌である・・・と云いたい、実はこれ、龍の都・志賀海神社に上古より伝わる「山誉め神

事」の口上の節なのである。

海神・綿津見三神を祀る同社はあの、漢委奴国王の金印を出土した志賀島（福岡市東区）に鎮座する。この島は『日本書紀』や『筑前國風土記』にも登場し、『万葉集』には筑前国志賀の白水郎の歌が収載されるなど古い謂れと幾多の伝承をその浜辺に埋める、まぼろしの地である。

紀の仲哀天皇九年九月条は、新羅親征の準備を整えた神功皇后が「西海に出でて国有りや」と磯鹿海人名草を遣わして親しめたまひ、出陣の決断を皇后に促す詳細を志賀島の海人がもたらしたと記している。

また、『筑前國風土記逸文・資珂の嶋』にも、「氣長足姫尊（神功皇后）、新羅に幸しし時、御船、夜時にこの嶋に來り泊りけり。陪臣に名を大浜、小浜といふ者あり」とある。この大浜という陪臣こそが応神紀で、「阿曇連が祖・大浜宿禰を遣わして、そのさばめき（叛乱）を平げしむ。因りて海人の宰とす」と描かれた海人族の統領、阿曇族の祖である。

こうした紀の記述や風土記の叙述は神功皇后と海人族の拠点、志賀島との濃密な縁合を窺わせる。そんな志賀海神社の境内に建つ摂社・今宮神社にわたしの気になる阿曇磯良が神裔と

していまも大切に祀られている。

鎌倉中後期に執筆された『筑紫本・八幡大菩薩愚童訓』や南北朝時代の『太平記』が、八幡大菩薩の神威を描く場面で磯良の伝説を詳しく語っている。

神功皇后が新羅征伐の軍評定に全国の天神地祇を招集したが、海底に棲む磯良だけがお召に応じなかった。そこで、踊りに目のない磯良を誘い出すために住吉大明神等が拍子を打ち神楽を舞い、八乙女が鈴を鳴らし舞を指した。その陸地のみまりの賑やかさに堪らず滄海から浮かび上がった磯良。永年の海中生活ゆえに顔や体軀に牡蠣や海

藻がへばりつき、「餘二顔之悪キ事ヲ恥給テ、淨衣之袖ヲ取テ顔二覆ヒ」といった奇矯な風體での参上である。

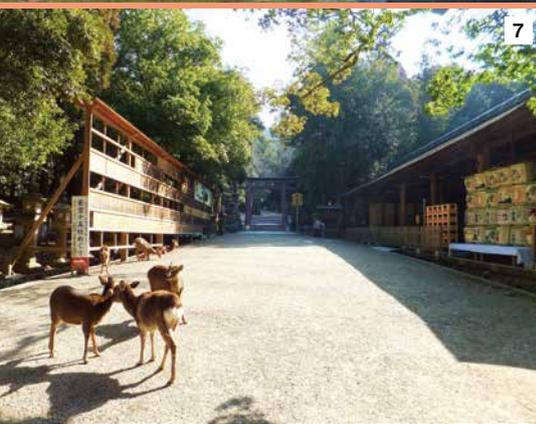
そして、「御頸二鼓ヲカケ、セ中ナト云舞ヲ舞スマシ給テ、参來有ケリ」と、醜い顔を布で隠し、首に鞆鼓をかけた姿で自らも舞を披露した。この磯良の舞が今日に伝わる細男という幽遠の舞である。謁見を果たした磯良は早速、龍宮の海神のもとに赴き、新羅征討の秘策となる潮の干満を操る千珠・満珠の宝珠を借受ける。それから、船団の進軍に際し梶取として渡海を先導、戦捷に大きく貢献したとある。



5



6



7

- 1 機上より・海の中津道と志賀島
- 2 志賀海神社・拝殿 3 摂社・今宮神社
- 4 鹿島神宮楼門 5 香取神宮・八脚楼門
- 6 春日大社・中門
- 7 春日大社の神鹿と二之鳥居

野田博明 (のだ・ひろあき)

昭和26年4月生まれの64歳。昭和50年3月、東京大学卒業と同時に日本興業銀行入行。広報部長・管理部長などを経て、みずほホールディングス監査役などを歴任。平成23年に退任。一般社団法人 全日本社寺観光連盟 常務理事。趣味は神社仏閣巡りを兼ねた旅とグルメ。日本書紀など古代史が大好き。



その磯良であるが、先の『愚童訓』と十四、五世紀に成立した『高良玉垂宮神秘書・同紙背』(高良大社発行)に、「安曇磯良と申すは、筑前国にては志賀、常陸ノ国にては鹿島大明神、大和ノ国にて春日大明神と申す也。一躰分身、同躰異名の御事なり」と謎めいた一文がある。この二書の作者が同一人であるか否かは別として、中世に磯良が志賀・鹿島・春日の大明神と同一神であると信じられていたことはきわめて興味深い。さらに、『愚童訓』は「常陸國之海底二有安曇之磯良」と、磯良の本拠が常陸國であると叙述する。

ともに出雲の国譲りを成し遂げた経津主神を祭る香取神宮が利根川の河口を挟み鹿島神宮の南西に鎮まっている。その神の宿る地を香取と呼ぶが、古き世には楯取という字があてられていた。磯良が大役を担った船団の楯取と同字である。そして、両神宮には神の使いたる鹿(志賀)が愛育されている。

春日大社のご祭神は武甕槌神、経津主神、天児屋根命、比売御神の四柱の神々であるが、そのすべての神を実は遠く鹿嶋や香取の地から、また河内の枚岡からお招きしており、境内には神鹿が跋扈する。

そして、その摂社、若宮神社に「春日若宮おん祭り」という例祭があるが、薄暗いなか篝火が揺れる境内で白布を目の下から胸下まで垂らした六人の男に

よる細男舞が奉納される。鞆鼓や笛が奏されるなか二人の舞手が前屈みに顔を伏せ袂で隠す仕種は、いかにも磯良がその醜さを恥じるようである。

こうした志賀、鹿島、春日の神々が交錯する交差点にそよ風が渡り、白布が捲くれあがった須臾の間、磯良が幽かに顔を覗かせる。滄海に浮かぶ謎の漂標に沿い漕ぎ出せば必ずや磯良が語りかける岸辺が見えてくる、そう思えてならないのである。

さて、冒頭の「山誉め神事」の口上の前後には神事を執り行う宮司や禰宜等によるやり取りと所作がある。初めに、大宮司らが志賀三山を「あ、らよい山 繁った山」、「山は深し 木の葉はしげる 山彦の声か鹿の声か 聞分けたりとも 覚え申さ

ず」と謳い挙げる。

そのあとに「君が代」の一節が詠われ、次に、「あれこそはわが君の御舟なり」、「あれはやあれこそは阿曇の君のめし給う御船なりけるよ」という風に続いてゆく。口上全体を傾聴すれば、なるほどこれは海の精霊・阿曇磯良への賀歌である。しかし、海の民が何故に山の民が為すような山誉めを殊更に詠うのだらうか。しかも、志賀三山のひとつ御笠山は春日大社が鎮座するご神体の山名である。

ここで想起されるのが海幸・山幸の説話である。その結末は、弟の山幸彦に敗れた海幸彦が「汝の垣辺を離れず俳優の民たらむ」と、滑稽を所作として神や人を楽しませる俳優として子々孫々、側に侍り服従を誓うというものである。

そう思い至ると、山誉めの口上はどこか哀しげでどこか投げ遣りにすら聴こえてくる。そして、山幸彦と志賀を連想させる「山彦か鹿か」との間掛けのあとに鹿(志賀)を射ち尽くす所作が続く。それは海民が天孫降臨族(山幸)に服属した証に、志賀海神社の神官が山誉めという隷属の演目を子々孫々、道化師の如く演じ続けてきたのだともいえる。

同社には二万本を越す鹿の角を取める鹿角堂がある。硝子越しに見える堆い角は海民の余りにも絶望的な、忍従を宿命とする俳優の民の自嘲のようにもみえ、ある種の陰惨さを漂わせる。その薄ら寒い異様な光景は遥か昔の海民の無念を今に伝え、磯良が啜り泣いているようにも見えるのである。

トレンドNow

今話題のトレンドの波は寺社界にもジワジワ押し寄せています！

トレンド
発信



最初に訪れたのは、縁結びのパワースポットとして有名な神田明神。



キャタピランを装着し、みんなであちこち道草しながら約8キロをラン。

ファンランブームが巻き起こる中、「開運ラン」イベントが開催

ここ数年のマラソンブームを受け、日本でも「ファンラン」と呼ばれるミニランイベントが人気を集めている。タイムを競わず“楽しむ”ことを重視した「ファンラン」は、5～10kmのレースが中心で老若男女幅広い世代のランナーが気軽に参加できるのが特徴。今年に入ってから、光と音で彩られたコースを走る「エレクトリックラン」、泡パーティとコラボした「バブルラン」、色とりどりのカラーパウダーを浴びながらゴールを目指す「カラーラン」など様々なイベントが行われた。

そんな中、走るアナウンサー・浅利そのみさんと、結ばない靴紐「キャタピラン」がコラボし、寺社×ミニランイベント「浅利そのみとバレンタイン開運ラン with キャタピラン」を開催。神田明神、小網神社など東京都内の人気開運スポットを、参加者みんなで参拝しながらランニングするという日本ならではの企画で、大きな話題を集めた。

いずれの「ファンラン」も、地域の活性化や人と人との繋がりを深めるコミュニケーションツールとして成果を上げているだけに、今後も全国各地でその土地柄を活かしたユニークな「ファンラン」が楽しめそうだ。

式年遷宮を迎える上賀茂神社で至福のコーヒーブレイクを

国立がん研究センターの統計によりガンや脳卒中などの予防効果が発表され、健康維持のためのすぐれたパワーが見直されているコーヒー。また近年は、アメリカで人気を博す本格派コーヒーショップ「ブルーボトルコーヒー」や「ゴリラコーヒー」などの日本出店が相次ぎ、コーヒーカルチャーに注目が集まっている。

そんな中、世界文化遺産にも登録されている京都の「上賀茂神社」と日本を代表するコーヒーメーカー「AGF」が、「水のつながり」をテーマとした文化事業を実施。この事業は、日本の水と日本人の味覚を探求するAGFが、京都の名水「神山湧水」を守り続けてきた上賀茂神社の式年遷宮をお祝いするにあたって実現したもの。京の人々の命の源として育まれてきた「神山湧水」を使用し、豆選び、ブレンド、焙煎に至るまでとことんこだわった世界で唯一のコーヒー「神山湧水珈琲」を作り上げた。

「神山湧水珈琲」は、上賀茂神社の式年遷宮の催しに合わせ、同神社内特設ブースにて一般参拝者や観光客に無料で振る舞われるとのこと。今後は7月25日・26日の「境内ガイドツアー」と10月17日の「生け花と能の会」での提供が予定されている。歴史ある神社の神秘的な空気に包まれて、ひと味違うコーヒーブレイクを楽しんでみては。



目の前でドリップし、聖護院ハッ橋とともに無料で提供。



緑豊かな境内の景観になじむ、木のぬくもりを感じる特設ブース。



情報で寺社界を活性化する

Webでも 寺社Now

ご存知ですか?寺社を未来に残していくために、寺社文化振興に役立つ情報発信を行う寺社Nowの記事や情報をWebでご覧いただくことができます!

情報誌と連動するWeb版「寺社Now」では、Web版限定記事やコラム、誌面には載せきれなかった情報などを掲載しています。

情報誌では難しい、より一層リアルタイムに近い“寺社のいま”をお届けしています。

アンケート実施中! ~ Web版寺社Now ~
情報誌版・Web版「寺社Now」のご意見・ご感想をお寄せください!

Web版「寺社Now」では、情報誌版・Web版「寺社Now」についてのアンケートを実施中です。

- 読んでよかった記事や、寺社運営の参考になった情報
- こんな記事や情報を載せて欲しい
- 今、こんなイベントを企画しているので、寺社Nowでぜひ紹介して欲しい
- 情報誌版のバックナンバーが欲しい

など、いろいろなお意見やご感想、ご希望をぜひお寄せください。
 詳しくは Web版「寺社Now」をご覧ください。

<http://jisya-now.com> もしくは

バックナンバー

「寺社Now」は隔月発行、全国の神社・寺院に無償でお送りしています。



創刊号

自民党観光立国調査会
 山本幸三会長インタビュー
 全日本仏教青年会
 伊東政浩理事長インタビュー



vol.2

寺社の活性化に役立つ
 坐禅のススメ
 視覚で世界とつながる
 SNS Instagram



vol.3

国土交通省 観光庁
 久保成人長官インタビュー
 世界も注目 宿坊の魅力
 寺社のスペース活用で深まる絆



vol.4

今注目の寺社観光
 道明寺天満宮
 南坊城光興宮司インタビュー
 寺社活性化と地方創性のヒントを探る

次号は9月発行の
 予定です。

監修
 一般社団法人 全日本寺観光連盟

発行人
 一般社団法人 全国寺観光協会

編集統括
 岡本 惠

編集・制作協力
 株式会社エルネット

発行所
 一般社団法人 全国寺観光協会
 (事務局)
 〒530-0044
 大阪府大阪市北区東天満1丁目11番13号
 AXIS 南森町ビル1103号
 Tel:06-6360-9838 Fax:06-6360-9848

寺社NOW 7月号
 第1巻第5号 平成27年7月発行

本誌の表紙、記事、写真、イラストはすべて著作権法で保護されています。
 本誌の許諾なしに複写(コピー)したり、印刷物やインターネットのWEBサイト、メール等に転載したりすることは違法となります。

本誌の記事に関する
 お問い合わせは
 右記にお寄せください。

お
問
合
せ
先

一般社団法人 全国寺観光協会 本部事務局
 〒530-0044 大阪市北区東天満 1-11-13 11F
 TEL : 06-6360-9838 FAX : 06-6360-9848
 e-mail : info@jisya-kk.jp



挑戦の 数だけ、 保険が ある。

保険は、冒険から生まれた。
大航海という挑戦を助けるために、
勇気をつくるために、
保険は生まれた。

さあ、挑戦しよう。
人は何かを始めることで前へ進み、
世界は新しく変わってゆく。
不安も、きっとあるだろう。
でもそれは、分かち合うことで軽くなる。

世の中には2種類の人がいる。
挑戦する人、しない人。
充実した人生を送るのは、
どちらの人だろう。
人から愛され尊敬されるのは、
どちらの人だろう。
世の中を変えていくのは、
どちらの人だろう。

私たちはすべての挑戦を応援します。

To Be a Good Company



東京海上日動